

QLogic の Ethernet アダプターで、IT 投資を無駄にすることなく、1GbE から 10GbE ネットワークへの費用効率のよい移行が可能になります

QLogic の 10Gb インテリジェント Ethernet アダプターが 10GBASE-T でも利用できるようになりました

ALISO VIEJO, Calif., 2012年10月9日— QLogic (Nasdaq: QLGC) は、インテリジェント Ethernet アダプターの 3200 シリーズに 10GBASE-T モデルを追加したことを発表しました。SR Optics、LR Optics、Twinaxial (Twinax) に加え、新しい 10GBASE-T モデルの QLogic® デュアルポート QLE3242-RJ の追加により 3200 シリーズは完成されたソリューションになりました。10GBASE-T は、まだ普及の初期段階ですが、そのコスト優位性により、最終的には Twinax や光ファイバーなどの他の配線を置き換えるものと期待されています。QLogic QLE3242-RJ は数百万のインストールベースを持つ 1GBASE-T のスイッチポートと完全なバックワード互換性を持つので、企業や組織が 1Gb Ethernet (1GbE) から 10Gb Ethernet (10GbE) ネットワークにシームレスに、かつ容易に移行することを可能にします。

QLogic QLE3242-RJ 10GbE アダプターは次のようなメリットを提供します：

- **投資の保護とコストの削減**
高価な Twinax、SR Optics や LR Optics と違い、10GBASE-T はレガシーの 1GBASE-T、100BASE-T への完全なバックワード互換性と自動ネゴシエーションを提供します。さらに、Twinax は、100 メートルの距離の接続が可能な 10GBASE-T の優位性とは争えません。お客様は QLogic QLE3242-RJ アダプターを既存の 1GBASE-T のインフラ (1GbE RJ45 スwitchポート) に接続できるので、既存の IT 投資を保護し、費用効率のよい 10GbE ネットワークへの移行を開始できます。
- **5 年間保証**
QLogic は業界で唯一、標準で 5 年間保証されたファイバーチャネル、10Gb インテリジェント Ethernet、コンバージド・ネットワークのアダプターのポートフォリオを提供しています。データとストレージにおけるネットワークの信頼性を上げることで QLogic はデータセンターの重要なハードウェアに対する、より長期の動作を保証できるようになり、お客様は高い費用対効果をあげることが可能になります。すべての QLogic 3200 シリーズ・インテリジェント Ethernet アダプターには、購入から 3 年間の保証が付属しており、次の URL でアダプターを登録することで、追加料金なしで保証を 5 年間に延長することができます：
<http://connect.qlogic.com/extendwarranty/index.aspx>
- **ネットワークとストレージ I/O の仮想化**
業界初のスイッチ透過 NIC パーティショニング (NPAR) 技術である QLogic VMflex は、各物理ポートを 4 つの仮想ポートにパーティショニングし、各仮想パーティションに QoS と帯域を割り当てる柔軟性を提供します。
- **クラウド対応**
QLogic VMflex は、各仮想パーティションに帯域を割り当てるとともに優先順位を設定可能なので、共有パブリッククラウドやプライベートクラウドの実装に不可欠な Granular QoS 設定を可能にします。
- **エンタープライズレベルのパフォーマンス**
QLE3242-RJ は、エンタープライズレベルの負荷にも耐えうる、最高のパフォーマンスとレイテンシーを提供します。

- **簡単で安全な管理**

QLogic QConverge Console (QCC) は、複数のアダプターと、そのドライバー、ファームウェアを同時に設定、インストール、更新するための管理アプリケーションです。3200 シリーズ・アダプターに対して、QCC はリモートでの、ネットワーク全体のパラメーターを同時に管理する独自の機能を持っています。

「多くの実績のある、十分にテストされたネットワークスタックに基づいた QLogic 10GbE アダプターは、お客様が、次世代のコンバージド・エンタープライズ、仮想化されたデータセンター、そしてクラウドコンピューティング環境に移行することを容易にします」と、QLogic の Host Solutions Group のマーケティング担当副社長の Amit Vashi は述べています。「新しい 10GBASE-T アダプターの 100 メートルの接続距離とバックワード互換性は、1GBASE-T スイッチへの投資と、自分たちのペースで 10GbE ネットワークへの移行を望んでいる企業や組織にとって非常に魅力的なオプションです」。

支持いただいている意見

Alcatel-Lucent

「データセンターの管理者は、コストを削減しながらパフォーマンスと柔軟性を向上することに注力しています」と、Alcatel-Lucent Enterprise のネットワーク担当副社長の Stephane Robineau 氏は述べています。「QLogic と共通のお客様に、包括的な 10GBASE-T ソリューションを提供するため、QLogic QLE3242-RJ アダプターと Alcatel-Lucent スイッチが互換であることを保証しています。これにより、現在の IT 投資を無駄にしたり、置き換えたりすることなく、組織が 1GbE から 10GbE ネットワークへ移行する最初のステップを踏み出すことができます」。

Dell

「Dell は 2012 年は 10GbE の年になると確信しています。この移行の一部として、10GBASE-T は世界中のネットワークで広く実装されてきた UTP ケーブルのコストメリットと柔軟性を活用できます」と、Dell Networking のマーケティング兼製品管理担当副社長 Arpit Joshipura 氏は述べています。「Dell 10GBASE-T スイッチ製品に QLogic QLE3242-RJ アダプターを実装することで、UTP で構成された配線のすべてのメリットを活用する費用効率のよいソリューションを提供できます」。

Ethernet Alliance

「10GBASE-T は Ethernet エコシステムにとって重要性が増しています」と、Ethernet Alliance の会長 John D'Ambrosia 氏は述べています。「多くの企業がこの成長市場に業界標準のソリューションを提供し始めたため、より多くの組織が 1GbE から 10GbE への道を歩み始め、10 倍の帯域向上による多くのメリットを受けることができます」。

Extreme Networks

「10GbE Ethernet は、データセンターの統合に不可欠です。ケーブル、スイッチ、各物理サーバーの複数のネットワークアダプターの数を減らすことによって、10GbE Ethernet はインフラの統合と簡略化を可能にします」と、Extreme Networks のデータセンター・マーケティング担当シニアディレクター Marty Lans 氏は述べています。「10Gb Ethernet に移行することは費用がかかり、混乱を起こすようなものであってはなりません。Extreme Networks や QLogic のような業界リーダーの 10GBASE-T ソリューションは、データセンターで広く実装されている既存の銅線コネクタや RJ45 コネクタを利用します。これにより 10Gb Ethernet へのシームレスで安価な移行を可能にします」。

Juniper Networks

「Juniper は、技術革新を通じてビジネスの価値を提供することに専心しています。10GBASE-T ソリューションにおいても違いはありません」と、Juniper Networks のプロダクトマーケティング兼製品戦略担当シニアディレクター Dhritiman Dasgupta 氏は述べています。「QLogic QLE3242-RJ アダプターと Juniper EX 4550 スイッチは 10GbE のニーズの拡大に対応するための費用効率のよい方法です。さらに、このソリューションはプラグ&プレイであり、業界でも独自のものです。仮想シャーシ構成内の他の

Juniper EX スイッチ (1GbE と 10GbE の両方) に接続することができます。これはお客様がダウンタイムゼロでシームレスに 10GbE ネットワークに移行し、構築できることを意味します。」

Panduit

「弊社のお客様が仮想化、I/O 統合、自動化を実装されるにつれて、10 ギガビット Ethernet ネットワーク・ソリューションに対する強い市場ニーズが発生しています」と、Panduit のグローバルマーケティング担当上級副社長 Andrew Caveney 氏は述べています。「100 メートルまで届く Panduit Category 6A ケーブルシステムと QLogic 10GbE インテリジェント Ethernet アダプターは、データセンター内の 10 ギガビット Ethernet への費用効果のよい、効率的な移行を提供します」。

【米国 QLogic 社について】

米国 QLogic 社 (Nasdaq: QLGC) は、アダプターやスイッチ、ASIC など高性能ネットワークのグローバル・リーダーで、同社のデータ、ストレージ、サーバー・ネットワーク・ソリューション製品は世界の大手 OEM / チャンネル・パートナーから大きな信頼を得ています。QLogic は、NASDAQ Global Select に選ばれ、S&P 500 にも名を連ねています。詳細はウェブ (www.qlogic.com) をご覧ください。

QLogic Limited 日本支社

〒163-0532 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 32 階

Tel: 03-5322-1358 Fax: 03-5322-1364

【報道関係者からのお問い合わせ先】

米国 QLogic 社 国内広報事務所

ピーアンドシー株式会社 担当：森田 肇

Tel: 03-5371-1115

Email: morita@pandc.co.jp